

東京都主催
学生向け金融セミナー

投資の潮流



本資料に記載されているデータ等は信頼に足り、かつ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。また、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当該情報の利用による投資等の損益はすべてお客さまに帰属します。

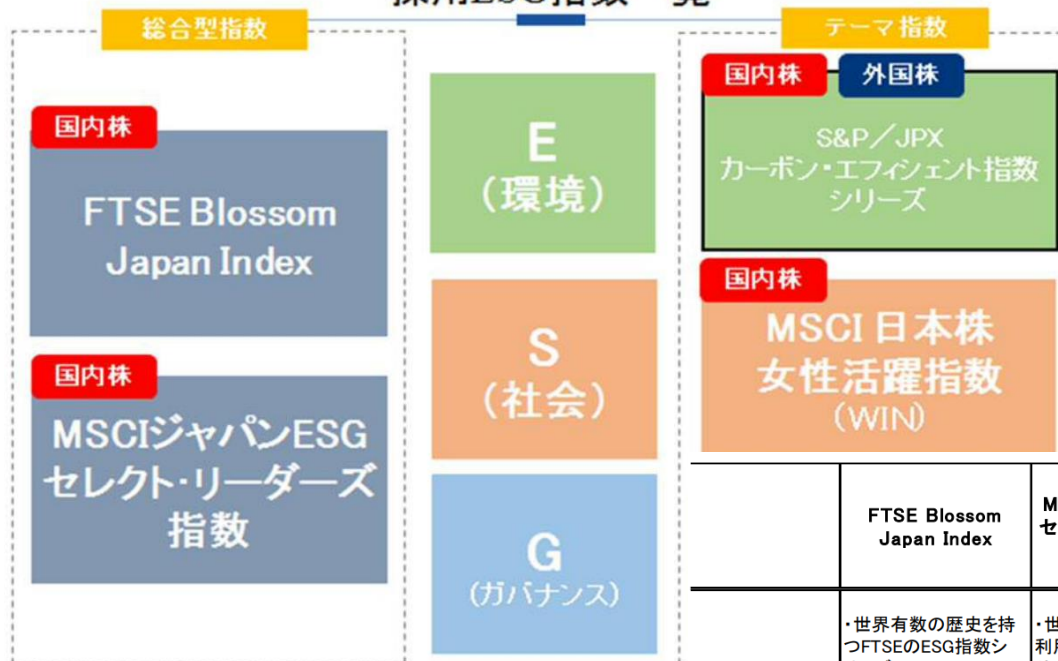
➤ Environment（環境）

➤ Social（社会）

➤ Governance（ガバナンス）

- ◆ 環境に配慮した経営か、社会貢献や女性活躍、ダイバーシティに積極的なか、企業統治がしっかりしているか
- ◆ 国連のアナン事務総長が、機関投資家に対しESGを投資プロセスに組み入れる「責任投資原則」（PRI、Principles for Responsible Investment）を提唱したことがきっかけ（2006年）
- ◆ 2018年4月時点で約2,000の年金基金や運用会社などがPRIに署名
- ◆ 運用資産は30兆ドル超に
- ◆ ネガティブ・スクリーニング（ダイベストメント）、ESGインテグレーション、エンゲージメントと議決権行使、国際規範に基づくスクリーニング、ポジティブ・スクリーニング、サステナビリティ・テーマ型投資、インパクト・コミュニティ投資

採用ESG指数一覧



出所:GPIFHP

	FTSE Blossom Japan Index	MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数	MSCI日本株女性活躍指数(愛称「WIN」)	S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数	S&Pグローバル大中型株カーボン・エフィシエント指数(除く日本)
指数のコンセプト	- 世界有数の歴史を持つFTSEのESG指数シリーズFTSE4Good Japan IndexのESG評価スキームを用いて評価 - ESG評価の絶対評価が高い銘柄をスクリーニングし、最後に業種ウェイトを中立化したESG総合型指数	- 世界で1,000社以上が利用するMSCIのESGリサーチに基づいて構築し、様々なESGリスクを包括的に市場ポートフォリオに反映したESG総合型指数 - 業種内でESG評価が相対的に高い銘柄を組み入れ	- 女性活躍推進法により開示される女性雇用に関するデータに基づき、多面的に性別多様性スコアを算出、各業種から同スコアの高い企業を選別して指数を構築 - 当該分野で多面的な評価を行った初の指数	- 環境評価のパイオニア的存在であるTrucostによる炭素排出量データをもとに、世界最大級の独立系指数会社であるS&Pダウ・ジョーンズ・インデックスが指数を構築 - 同業種内で炭素効率性が高い(温室効果ガス排出量/売上高が低い)企業、温室効果ガス排出に関する情報開示を行っている企業の投資ウェイト(比重)を高めた指数	
対象	国内株	国内株	国内株	国内株	外国株
指数組入候補(親指数)	FTSE JAPAN INDEX [509銘柄]	MSCIジャパンIMIのうち時価総額上位500銘柄	MSCIジャパンIMIのうち時価総額上位500銘柄	TOPIX [2103銘柄]	S&P Global LargeMid Index(ex JP) [2584銘柄]
指数構成銘柄数	149	252	208	1694	2162
運用資産額	5266億円	6229億円	3884億円	合計 約1.2兆円	

(注) 左の3指数のデータは2018/3末時点。右の2指数のデータは、2018/8末時点(但し運用資産額については2018/9/25時点)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



ESG 投資と SDGs の関係

社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む



(出所) 国連等より GPIF 作成

出所: GPIFHP